



←PTAエンブレム



校長先生挨拶



大阪府立大正白稜高等学校
第四代校長

「自ら進んで、学ぼう。」
藤原 隆志



「二期生のみなさん。卒業おめでとうでございます。」3年間の高校生活を終え、新たなステージに向かった飛び出ししていくみなさんを、心から祝福したいと思っております。今年度もコロナ禍の中での制限の多い高校生活になりましたが、みなさんは何もできないと諦めることなく何ができるかを考えそのおかげで、体育祭や文化祭などの行事を盛大に実施することができました。本当にありがとうございました。

本校では3年間で「白稜シッパ」という4つの力をみなさんにつけてもらおうと指導してきました。①考える力 ②チームで働く力(協働) ③踏み出す力 ④創造する力 この4つの力、しっかり身につけたでしょうか。コロナ禍の影響で、先行きが、見通せない社会になっていますが、この4つの力を発揮して、自分自身を成長させてほしいと思います。

これからのみなさんは進学や就職をして、新しい一歩を踏み出すことになります。高校時代に学んだこと以上にいろいろなことを学び、新しい物をつくっていく場面がたくさん出会うと思います。そのような時に、ジグソーパズルをつくる時のような姿勢ではなく、レゴブロックをつくる時のような姿勢を持って様々なことに取り組んでほしいと思います。

ジグソーパズルは、決った枠の中に自分の知識と判断力を使って、ピースをはめ込んで完成させます。これまでの社会は、自分の持っている知識をいかに適切に使っていくかが重要でした。しかしこれからの時代は、それぞれが持っている力で新しいものをどんどん創造していくことが求められます。レゴブロックは、自由な発想のもとで、いろいろなものを創ることができます。若い、自由な発想を最大限に生かしながら、新しい時代に向かって創造的な活動をどんどん行ってほしいと思います。

その時に助けとなるのは「自ら進んで学ぶこと」とだと思います。自らの目標を達成したり周囲の期待に応えたりするためには、持っけていても何も得るものではありません。自分で積極的に求めていくことが大切です。これからの社会が求める創造力を持つ存分發揮して、新しいものを創造し、みなさんの今後の目標を達成してほしいと思います。ぜひ、頑張ってください。

最後になりますが、お子さまの在学中、保護者のみなさまから賜りました本校へのご理解・ご支援に対して厚くお礼申しあげお祝いの言葉とさせていただきます。

PTA 会長挨拶



大阪府立大正白稜高等学校
第四代PTA会長

未来へ向かって羽ばたけ「卒業」
西村、民浩

「二期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。」それぞれの想い出を胸に、その経験を宝として！新たなステージに向かって羽ばたいていく生徒のみなさん、卒業すると言いつつひとつの区切り、別れを迎えますが、その先には、出会うはずのない新たな邂逅と言う奇跡があります。

誰もが傷つくのは嫌なものです。誰もが傷つかないように知らず知らずのうちに、自分の殻に閉じこもってしまう。傷つかなくて済むならその方がいい。

しかし、「傷つかないと分らないもの」「傷つかないと見えないもの」があります。

これから大人に成長していくなかで、良い意味で「たくさん傷ついて」「多くのことを学んで」「その経験から人の痛みが解る」「人の辛さが理解できる」「優しい心の持ち主になって欲しい」と願っております。

「さあ、未来へ向かって羽ばたけ。大正白稜の生徒たち」最後となりますが、私たち「PTAの志」として目指すのは「生徒」「学校」「PTA」が三位一体となり楽しい学校生活の想い出がひとつでも多く、作れますように活動して参ります。今後ともPTAの活動に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

祝卒業



クリーンウォーク活動



PTA 副会長挨拶



PTA副会長

遊喜 智美

新学期を迎えて子供たちと一緒に「クリーンウォーク」活動を行いました。残念ながら天候不良で屋外の清掃ではなく校内の清掃になりました。

普段は立ち寄りない場所とかもあってなかなか楽しかったです。

今後も手探りの活動がまだまだ続きそうですが、残りわずかなPTA活動も楽しんでいきたいと思っております。



3年生 学年主任挨拶

大阪府立大正白稜高等学校
3年生学年主任

角野 幸男

卒業ですね。3年間の道のりを、よくぞここまで頑張りました。途中、本当に苦しい思いをした人、深い悩みに沈んだり、また自分自身と向き合わねばならなかった人、勉強が苦手で苦労した人... いたことと思います。よくぞ卒業まで歩み抜きました。

二期生のみなさん全員を称えたいと思います。ちょうど3年前、この学年を始めるにあたり、皆さんに以下のことを3年間で伝えていきたいと思っておりました。

「自律・自立した方が楽しい。」「学校を楽しむ。」「刹那(せつな)瞬間だけではない本当の楽しさを知る。」「です。伝えきれたでしょうか。

実社会は厳しい。コロナ禍で経験したように思いど通りにいかないことの方が多いのです。

その中であつても、自分自身の人生を楽しめる皆さん一人ひとりであつてほしいと願います。

これからまた、それぞれの新しい道が始まりますね。

その門出に、皆さんの健康と活躍を祈念して、私からの言葉とさせていただきます。



TAISHO HAKURYO TIMES



3年生の担任からのメッセージ

1組

大阪府立大正白稜高等学校
3年1組担任

白井 晶浩

「卒業の時にそんな話せんでも」と思われてしまうかもしれませんが、三年間生徒指導という立場でみなさんに関わった身として、メッセージを伝えます。

「後悔」について。

みなさんは今までの人生でどんなことを後悔していますか。「あの時ああしとけば」「こっちにしたら」という経験は誰もがするものですし、それに対する指導も私も白稜でしてきました。後悔する行動をとってしまった人の多くが言っていたこと、それは「もうちょっと考えてから行動したらよかった」です。私自身も人生を思い返せばそういう経験はいくつもあります。今後みなさんは自分で行動を選択する機会が増えることと思います。大事なことはもちろん日常のちよつとしたことでも、迷った時は必ず一度立ち止まって考えてみて下さい。必ずです。みなさんが悔いのない人生を送れるよう願っています。

卒業おめでとう。二期生のみなさんのおかげで3年間楽しかったです。

2組

大阪府立大正白稜高等学校
3年2組担任

鬼塚 健太

幼いころ、缶けりが好きでした。毎日ぐたくたになるまで走り回った夕暮れとともに家に帰り崩れ落ちそうな疲労感で布団に入るのが好きでした。

大学生のころ、ある数学の問題に悩み続けていた時期がありました。

頭の中が支配され、それを考えることができなくなりまりました。

食事中も、バイト中も、眠りに落ちる瞬間まで考えている日は続きました。結局、その問題が解決することはありませんでした。

若い時には、まるで何かにとりつかれたように一つのことを没入することがあります。

今この一瞬にすべてを費やす。それができるのは若人の特権です。

命を燃やし、自分のすべてをかけて積み上げた砂山は、しかし時とともに風化し、崩れ去ります。そうしてすべて流れ去った後に、ほんの一握みの砂金が残ります。それが貴いのです。

卒業おめでとう。

3組

大阪府立大正白稜高等学校
3年3組担任

伊賀 薫

卒業おめでとうございます。大正白稜高校での3年間はどうかでしたか？辛いこともあったでしょう。

行事がなく残り残念な思いをしたこともありましたね。それでも、振り返ってみると楽しかったことがたくさんあったと思いませんか？

仲間たちと出会い、壁を乗り越えながら共に過ごしてきた日々は、あなたたちの人生の宝物になることでしょう。これから先の新たな道を大正白稜で得た宝物を原動力にして自信を持って進んでください。

人間は生涯かけて成長していきます。成長の一步一步は見えにくいものですが、この3年間であなたたちは確実に成長し、物事に向き合い解決していく力を身に着けました。

しかし、あなたたちの人生は始まったばかりです。一步踏み出すことを恐れず、学び続けてください。そしていつか、それぞれの道をしっかり歩み、さらに成長した姿を見せてくれることを願っています。

あなたたちと過ごした日々は、私にとっても宝物となりました。ありがとうございました。

4組

大阪府立大正白稜高等学校
3年4組担任

田邊 正雄

二期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。大正白稜の生徒として過ごす日々ももうおしまいです。最後とは、いつも何かの始まりです。

この3年で積み重ねた経験や人間関係があり、今君たちは学校の中では「一番の経験者」です。しかし4月から新たな生活や環境の中でまた「一番の未経験者」からスタートします。

もう上級生ではなくなるのです。

何事にも初心を忘れずに、素直に真剣に新生活に向き合ってください。

これからは自分の夢や目標に向かって進んでいく日々が始まります。しかし、どう進んでいくかは自分自身で決めなければいけません。最初から最後まで教えてくれる先生たちは居なくなり、不安になったりするでしょう。けれども何事も行動を起こさないと変わりません。文句を言っても嘆いても知識や技術は身につきません。行動を起こして失敗と成功をたくさん経験して強く生きていくための力を身につけてください。君たちの人生に幸多きことを切に願っています。

Someday somewhere by chance 縁があったらまた会いましょう。

5組

大阪府立大正白稜高等学校
3年5組担任

新里 香

二期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年間でいろいろな経験を、大きく成長してきた二期生。楽しいことばかりではなく、自分の思い通りにならなかったこともたくさんあったと思います。

制限の多い中での高校生活でしたが、そこで諦め投げ出すのではなく、創意、工夫のもと体育祭や文化祭を盛り上げ楽しんでいましたね。

今できることを自分たちで考え、ゴールに向かって進む姿は、とてもたくましく見えました。

いよいよ、それぞれの夢に向かって新しい一步を踏み出す日が来ました。

自分を信じ感謝の気持ちを忘れず、これからの人生を力強く切り拓いていってください。

明るく爽やかに「こんにちは」「ありがとう」「ごめんなさい」を。

周りの人から愛される人になってください。

最後に、3年間ありがとうございました。みなさんのこれからの活躍を心からお祈り申し上げます。

6組

大阪府立大正白稜高等学校
3年6組担任

阿島 剛

二期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。最後までよく頑張りましたね！二期生はコロナに振り回された学年でしたが、その中でも何とか楽しむことができましたか？

私自身、行事の中止や短縮など、教員生活で初めてのことはかりでした。

ただその中で、皆さんと共に過ごせた3年間は楽しかったですし、二期生の担任でよかったと思います。

さて、卒業する皆さんに次の言葉を送ります。「出会いを大切に」「何事にも楽しむ気持ちを忘れずに」

出会いは人生の財産です。何物にも代えがたいものです。

これから歩む人生で、必ず困難なことが訪れるでしょう。その時に必ず力になってあげてください。

そして、自らも力になってあげてください。また、人生楽しまないで損です。ただ、人に任せっきりせず、自ら積極的に行動することで楽しみが倍増します。嘘だと思っちゃってみてください。皆さんのこれからの活躍を楽しみにしています。3年間ありがとうございました。

クリーンウォーク活動

野球部員たちと一緒に水飲み場のシンクをメラミンスポンジで磨きました。驚くほどシンクが綺麗になるのが面白くて部員全員が無言になって磨き上げていました。とても達成感がありました。そして、気持ちも綺麗になったような気がします。

3年クラブ長
瀬川 遼也



熱中症対策 水分補給



泉尾商店街

今日は、雨天のため校舎内と泉尾商店街の清掃に変更となりましたが、クラブ部員、生活委員そして当日は有志の参加もあり、たくさんの方で清掃ができました。はじめは、みんな一生懸命でしたが、だんだん楽しそうにやっている様子を見て、クリーンウォークができてよかったと思いました。

3年 生徒会長
東 美香